

第33回 かわなべ磨崖仏まつり

かわなべ磨崖仏玉入れ合戦

令和4年11月13日(日)

清水岩屋公園



磨崖仏玉入れ伝説

時は今より遡ること750年前の鎌倉時代。
世は乱世であった。

混乱と困惑のなか弘長4年(1264年)、漆黒の闇が天を支配し柔らかな月を覆い隠し怒龍のごとき彗星が夜空を駆けめぐり人々の更なる不安をかきたてた。

当時、川辺を治めていた河辺氏と千竈氏は豊前の英彦山より高名な修験者を召喚し、岩屋の地に五つの梵字を刻むことにより災いを封じ込めようとする。

梵字の刻み込まれたその夜

両氏は岩屋薬師堂に集い“不動明王”と“毘沙門天”を表わした12尺(約3m70cm)の二本の松明を高く掲げ、燃え盛る業火の中に百八つの煩惱(お手玉)を投げ入れ人々の見守る中、世の無病息災と豊穡を祈願した。

その後河辺氏、千竈氏は時の流れのなかに消え去るのだが人々の間には、この“玉入れ伝説”は秘かに受け継がれ世の乱れたときに復活したと言い伝えられる。

そして今

新しい伝説の扉がひらく

- ・1264年には彗星が観測されその前年には2回の月食が起こっている史実が残されている。
- ・豊前の英彦山は現在の福岡にある霊山。
- ・現在、残されている梵字は3つである。元来5つあったと考えられており中央に薬師如来、両端に不動明王と毘沙門天、その間に「ラゴ星(日食・月食)」と「ケイト星(彗星)」を配置し、仏様の力で不吉な星を挟んで封じ込めようとしたと考えられている。
- ・岩屋薬師堂は現在の「観音堂」。
- ・この物語は史実を参考に脚色された架空の物語です。



主催：かわなべ磨崖仏まつり実行委員会

事務局 〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山6978番地 南九州市商工会川辺支所内
TEL (0993) 56-0247 FAX (0993) 56-1987
<http://kawanabe.kashoren.or.jp/>

大会要項

- 日 時／令和4年11月13日（日） 雨天決行【荒天中止】
午前7時30分より受付予定／午前8時30分開会式 9時20分スタート予定／終了予定12時
 - 場 所／清水岩屋公園（鹿児島県南九州市川辺町清水）
 - 申込×切／令和4年10月11日（火）【午後5時必着】
 - 募集チーム数／72チーム（応募多数の場合は先着順とさせていただきます）
 - 参加要項／①エントリー
 - ◆一 般 部 門／競技選手（男女問わず）6名以内（監督含む）登録は6名まで
 - ◆レディース部門／競技選手（すべて女性）6名以内（監督含む）登録は6名まで
 - ◆小 学 生 部 門／競技選手（すべて小学生）6名以内（監督含む）登録は6名まで
 - ②年 齢…小学生以上とします。＊未成年者のみで参加する場合は、参加申込書の代表者欄に成人者（保護者）の氏名を記入してください。
（成人者の証明になるものを添付のこと）
 - ③参加資格…参加料は1チーム6,000円になります。
 - ④申 込 先…〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山6978 南九州市商工会川辺支所内
（FAX）0993-56-1987
かわなべ磨崖仏まつり実行委員会宛
 - ⑤申込方法…参加申込書に必要事項を記入の上、磨崖仏まつり実行委員会事務局へご持参
または郵送・FAXにてお送りください。
 - ⑥参加料お支払い…申込後、選出されましたチームには、出場決定通知書を郵送致します
ので、その後、指定日までに参加料（6,000円）を納めて頂きます。
- 大会受付／令和4年11月13日（日）午前7時30分より午前8時30分予定
川辺町清水「岩屋公園広場」予定
 - 開 会 式／午前8時30分開会式
 - スタート／午前9時20分スタート予定／終了予定12時
 - 表 彰 式／会場内ステージ 15時予定
 - 表 彰／（一 般 部 門）優 勝 150,000円、準優勝 100,000円、第3位 50,000円
第4位 20,000円、第5位 10,000円、6～10位 地元特産品
（レディース部門）優 勝 50,000円、準優勝 20,000円、第3位 10,000円
（小 学 生 部 門）優 勝 50,000円、準優勝 20,000円、第3位 10,000円
（仮 装 大 賞）優 勝 50,000円、準優勝 20,000円、第3位 10,000円
【仮装大賞は、競技できない仮装については審査の対象となりません。】
（大 会 賞）…………… 30,000円



レディース部門・小学生部門でエントリーしたチームも、一般の部で重複受賞の対象となります。

※全チームにもれなく参加賞をさしあげます。

その他、仮装賞・飛び賞等、ユニークな賞を多数用意しております。

- そ の 他／1. 傷害・紛失・競技中の事故については、応急処置以外は一切責任を負いませんので、各自の責任において十分に注意して、楽しく競技してください。
尚、オープン参加は認めません。
- 2. スポーツ傷害保険は、主催者で一括して加入致します。

大会ルール

かわなべ磨崖仏玉入れ合戦は、ただ籠に玉を入れればよいというわけではありません。「たかが玉入れ、されど玉入れ」ちゃんと正式ルールがあります。

かわなべ磨崖仏玉入れ合戦競技規則（磨崖仏オフィシャルルール）

今大会は、1回限りの投球になります。

《ルール編》

「かわなべ磨崖仏玉入れ合戦」は、6人の選手が合計54個（磨崖玉×53個、梵玉×1個）のボールをバスケットに入れるまでの時間を競うタイムトライアルスポーツです。

- ①出場選手は6名以内で、制限時間3分です。
- ②スタートはフライング防止のため後ろ向きからとなります。（司会者の合図でスタート）
- ③磨崖玉を先に入れ、梵玉は一番最後に入れます。（梵玉を先に入れると失格）
- ④棒などの道具や肩車などの投球は失格。
- ⑤磨崖玉・梵玉がバスケットにかかっている場合セーフ、バスケットにかかっている磨崖玉を梵玉で落としてもセーフ。
- ⑥選手以外の方が磨崖玉・梵玉に触れると失格となります。
- ⑦ルールに関しては、一部変更する場合がございます。その場合は監督会議を行い報告致します。

《用具編》

競技場所 清水岩屋公園

参加選手

- ①選手数 競技選手 6名以内（監督含む） 登録は6名まで
- ②性別 男女問わず
- ③年齢 小学生以上（小中高校生のみチーム編成は認めない）
ただし、そのチームに成人者1名以上の参加がある場合は認める

競技用具（成人者の証明書添付）

①玉入れコート

直径6mの正円形として、中央にバスケットを配置する

②玉入れバスケット

高さ3m73cm 直径37.3cm 深さ37.3cmのスチール製ベースつき

※バスケットは南九州市の「みなみ」から3m73cm・37.3cmです。

③玉入れボール

磨崖玉 60g（誤差2g）×53個、梵玉 250g（誤差5g）×1個を入れていただきます。

《プレイの進行》

①スタート

磨崖玉をサークル内に配置し、選手は全員サークル外で後ろ向きでスタンバイします。司会者の合図により一斉に玉入れを開始します。

※梵玉は最後に入れますので、きちんと管理しましょう。

※監督がサークル外で指示するのはOKです。

②投球開始

磨崖玉の入れ方は、道具を使わなければ自由です。選手6人のバリエーションプレイをそれぞれ作戦として研究してください。たとえば、投球する人、磨崖玉を集める人などのフォーメーションを時間とともに変化させていきます。

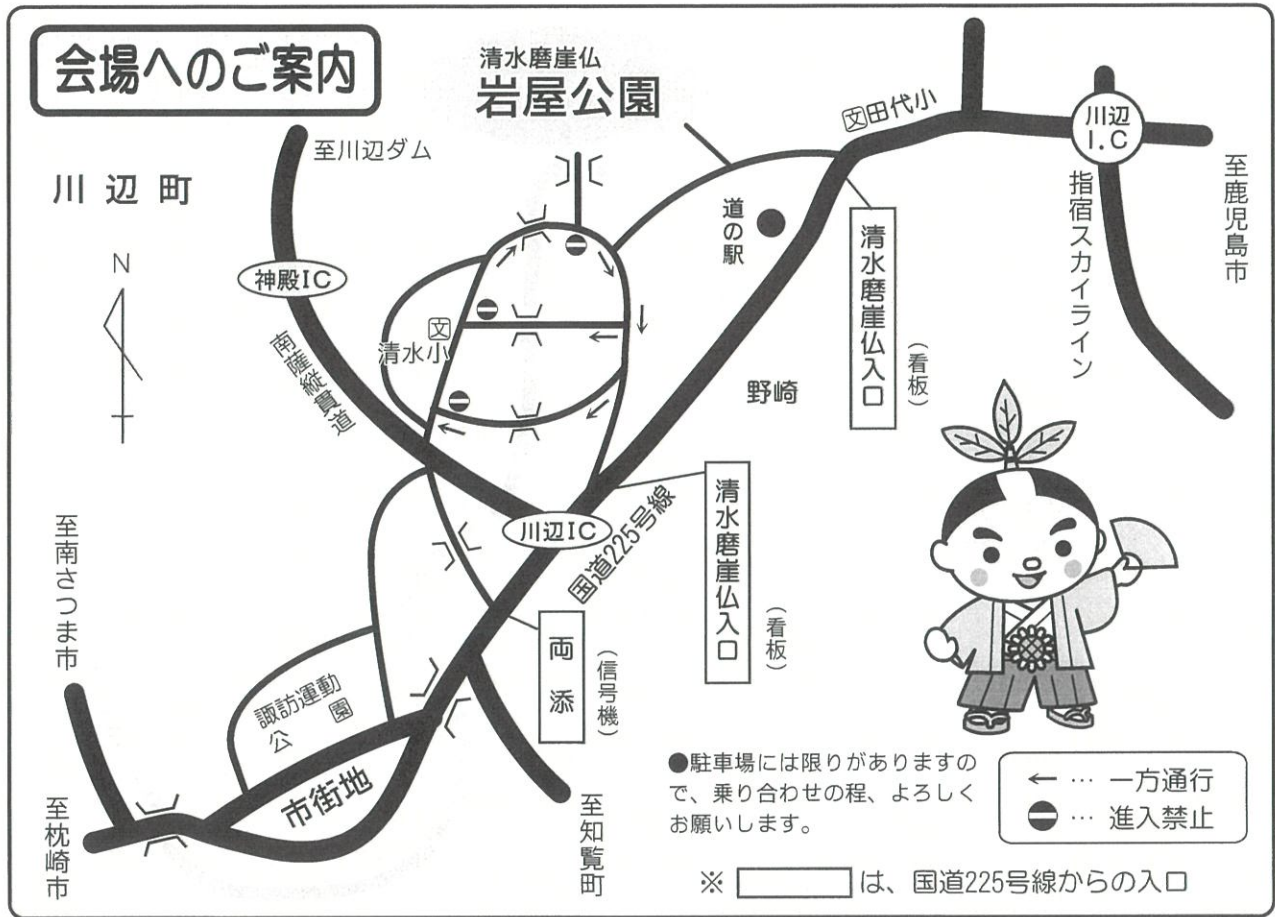
③フィニッシュ

梵玉がバスケットの中に入った時点でのタイムをストップウォッチで計時とします。

④試合内容

投球して、早いタイム又はバスケットに入った数で順位を決定します。





----- きりとり線 -----

かわなべ磨崖仏玉入れ合戦 第十二戦 参加申込書

部 門	一般部門	レディース部門	小学生部門 (いずれかを○で囲んでください)	申込日	令和4年	月	日
チーム名				代表者名	ふりがな		
チームPR				住 所	〒 -		
				電話番号	() -		
チーム紹介 (○印をお願い致します)	ステージに上がる		上がらない	携帯番号	- -		
登録選手名	1	監督	(男・女/ 歳)	4	(男・女/ 歳)		
	2		(男・女/ 歳)	5	(男・女/ 歳)		
	3		(男・女/ 歳)	6	(男・女/ 歳)		

【注意】

※ 今大会は、1回限りの投球になります。

※ 仮装大賞を目指すチームは、ステージ上で自己PRをお願い致します。

※ 当日、当実行委員会で撮影した写真等は、ポスター等、当祭のPR用として利用させていただきます。

※ 代表者名・住所・電話番号は、お間違いがないように、必ずご記入ください。

※ 未成年者のみで参加する場合は、参加申込書の代表者欄に成人者(保護者)の氏名を記入してください。

※ 相撲大会に出場される予定の方は、番号に○印をお願い致します。

※ ご記入頂いた個人情報、当祭以外に使用することはありません。